

豊橋市民病院だより

青竹

29
NO.

2006.6.30

編集：病院広報紙編集委員会

委員長 鈴木 道生

- 3 新任医師のご紹介
- 6 診療技術局から
- 7 くすり箱
- 8 ご意見箱～院長からのご返事
- 12 お知らせ



病院ボランティア試行しています

豊橋市民病院

当院の医師の不祥事によりまして、皆さまに、多大なご心配、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後、再発防止に努め、一日でも早く、信頼回復できるように、全力を挙げて取り組んでまいります。

腎臓内科につきまして、通常どおりの診察を行ってまいりますので、よろしく願います。

院長 小林 淳 剛

新任医師のご紹介



- 1 所属
- 2 前任地
- 3 趣味
- 4 その他 自由（抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか）

天方 朋子



- 1 産婦人科
- 2 藤田保健衛生大学
坂文種報徳会病院
- 3 食べること
- 4 毎日忙しい日々が続いて

おり、あっという間に豊橋に来て2ヶ月が過ぎてしまいました。産婦人科医として大変だなと思うこともありますが、その分、学ぶこともたくさんあり、充実した毎日です。

金原 有里



- 1 小児科
- 2 あいち小児保健医療
センター
- 3 旅行
- 4 家族の皆様とともに患者

さんにとって最良の診療ができるよう努めていきたいと思っています。
よろしくをお願いします。

石黒 裕規



- 1 内科
- 2 名古屋大学
医学部附属病院
- 3 パソコン、読書
- 4 初めまして。4月より内科

に勤務させていただいております石黒裕規です。出身は愛知県一宮市で、これまでの勤務地も岐阜や名古屋といった出身地の近くでしたが、今回初めて三河地方での生活を始め、やっと慣れてきたところです。専門は消化器一般で、中でも肝臓疾患です。健康診断で異常を言われたよ、最近お酒を飲みすぎたかな？昔、輸血を受けたけど肝炎は大丈夫だろうかなど、気になることがあれば是非ご相談ください。

小林 頼子



- 1 心臓血管呼吸器外科
- 2 名古屋大学
医学部附属病院
- 3 楽器演奏
- 4 初めまして。平成15年信

州大学卒業の小林です。豊橋に来るのを、とても楽しみにしていました。前任地とタイプが全く違うので、「これぞカルチャーショック！」という毎日です。
地に足をつけて頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいいたします。

佐野優加子



- 1 皮膚科
- 2 川崎医科大学附属病院
- 3 スポーツ
- 4 岡山の川崎医科大学附属

病院からやってまいりました。岡山は瀬戸内海に面しており、とても温暖で、よい気候です。豊橋に来た当初は風の強さに驚きました。

今まで、麻酔科にいましたが、今年から皮膚科医をめざし、学んでいくつもりです。

菅沼良規



- 1 耳鼻咽喉科
- 2 名古屋第二赤十字病院
- 3 読書、旅行
- 4 以前、成田記念病院に4

年ほど、勤務しておりましたので、豊橋は第二の故郷のようです。どんどん、東三河弁で話しかけてください。

澤田昌樹



- 1 皮膚科
- 2 名古屋大学医学部附属病院
- 3 硬式テニス、自転車
- 4 まだ、豊橋の生活には慣

れませんが、徐々になじんでいきたいです。どうぞよろしくお願ひします。

竹谷一雄



- 1 精神・神経科
- 2 お隣の豊川市民病院精神科に1年間、その前は愛知県厚生連海南病院 精神科に2年間いました。

- 3 ウォーキングとジョギング
- 4 人間が他の生き物と違う所は、考える力があることです。そしてこれも命のあり方の1つなので、当然身体病と同様、病気になります。但し身体と精神とは次元が違うものなので、つまり身体あつての精神で身体の方が1つ次元が上なので、劣位の次元の精神科の病気に対しては差別と偏見が起きてきます。その優劣関係は庭前の池の中で泳いでいる鯉を上の方から眺めている、人と鯉のようなものです。

ところで鯉を見るという行為は、そのような次元の差別のある中で、何かしら不思議な体験です。そこに命を見ているからです。命とは人間の場合、身体の命と精神の命との絡み合いです。絡み合いの中で言わば身体でも無く精神でも無い命があるのでしょうか。だから精神科の病気になっても、身体科の病気になってもより大きくて不思議な命がわれわれを見守ってくれていると考えることができるのではないのでしょうか。

菅沼伸一



- 1 呼吸器内科
- 2 半田市立半田病院
- 3 旅行
- 4 4月より豊橋市民病院

呼吸器内科に赴任となりました。豊橋市民病院の発展に最大限貢献していくつもりであり、よろしくお願ひいたします。

戸川貴夫



- ① 小児科
- ② 蒲郡市民病院
- ③ 楽しく遊ぶこと
- ④ 小児科医として勤務し

始めて、主に新生児学を学んできました。東三河の広大な医療圏で少しでもお役に立てればと思っております。よろしくお願いいたします。

松影昭一



- ① 臨床病理科
- ② 宮崎大学医学部附属病院
- ③ アウトドア、音楽鑑賞、読書

- ④ 6月から臨床病理科に勤務しています。検査や手術で得られた組織をもとに作製されたスライド標本を顕微鏡で詳しく観察して病理診断を行っています。

また、患者さんにどういう病態が体内で起こっていたのかを剖検させていただくことにより詳しく調べています。直接患者さんに接する機会はありませんが、正確かつ迅速な病理組織診断や剖検における病態の解明を通じて市民の皆様のお役に立つよう頑張っております。

三井勇喜



- ① 脳神経外科
- ② 半田市立半田病院
- ③ ゴルフ、楽器演奏、語学
- ④ 豊橋市出身でこのたび9

年ぶりに再び豊橋市民病院で働かせていただくこととなりました。地元の医療に携わることができ嬉しく思うと同時に大病院での責務に身の引き締まる思いがしております。脳の疾患は怖いものが多いですが、生活習慣の改善などにより未然に防ぐことが可能な病気もあります。どうぞお気軽にご相談ください。親身の医療を心がけています。よろしくお願いいたします。

山崎 究



- ① 形成外科
- ② 杏林大学医学部付属病院
- ③ 音楽鑑賞、楽器演奏
- ④ 生まれは北海道で、大

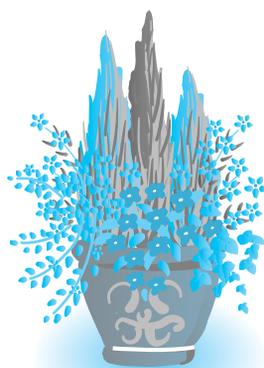
学時代から今年3月まで東京で過ごしてまいりました。豊橋は非常に住みやすく、良いところで、豊橋市民病院へ赴任してきたことを嬉しく思っています。温かい医療を提供していくよう頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

山田 哲



- ① 総合内科
- ② 八千代病院
- ③ スキー、映画、覚えたポルトガル語を使ってみること

- ④ 最近、姓を変えたばかりで、自分が呼ばれている実感が、まだありません。新しい病院に慣れると同時に名前にも慣れるように頑張ります。



診療技術局から

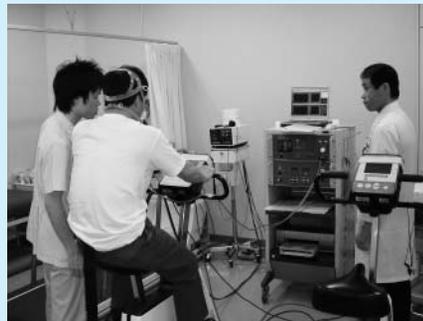
リハビリテーション技術室

中高年の運動について

体力の指標である酸素摂取量は30歳代後半から、男性では年間に1.2%減少すると報告されています。これに対し、習慣的に運動を継続している人の酸素摂取量の減少率は年間1%未満であり、年を重ねるごとに運動を継続している人と運動をしない人との体力の差は開くことになります。

また脳血管障害、心臓病など生活習慣に問題のある疾患の対策は、早期発見、早期治療ばかりでなく、健康的な生活習慣を確立することが大事だとされています。その予防法の一つとして、運動を上げることができます。仮に生活習慣病を発症されたとしても、適切な運動処方を受け、酸素摂取量を高いレベルに維持していくことが、日常生活の範囲を広げ、生活の質を高めることにつながります。

現在当院では、循環器内科の協力・指導のもと、心臓病の患者さんに対しても適切な運動療法や生活指導を受けていただいています。またリハビリテーションの一環として、主に心筋梗塞を発症された患者さんや開心術後の患者さんを対象に、酸素摂取量を測定することができる心肺運動負荷試験を行っています。



中央臨床検査室

糖尿病の検査『経口ブドウ糖負荷試験』

『メタボリックシンドローム』の人は、動脈硬化の危険因子である「高血圧」、「糖尿病」、「高脂血症」を重複して発症していることがあります。

今回は、糖尿病の診断に用いられる検査『経口ブドウ糖負荷試験』についてお話しします。

どんなことをするのか？

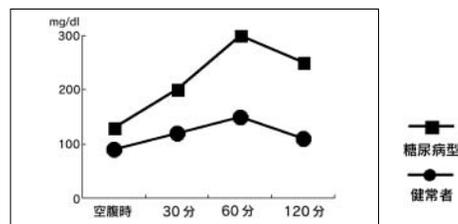
まず空腹時の採血・採尿を行い、75gのブドウ糖が溶けているジュースを飲んでいただきます。それから30分後、60分後、120分後に採血、採尿をします。そして、私たち臨床検査技師が、血液や尿の中のブドウ糖がどの程度、変化するかを調べます。

何がわかるか？

糖尿病型か健常者か、あるいはそのいずれにも入らない境界型かを判定します。

75g経口糖負荷試験による判定区分と判定基準

糖尿病型：空腹時	血糖値126 mg/dl以上
負荷後2時間	血糖値200 mg/dl以上
健常者：空腹時	血糖値110 mg/dl以下
負荷後2時間	血糖値140 mg/dl以下
境界型	上記のいずれにも入らないもの





後発医薬品とは…

最近、テレビや新聞広告などで後発医薬品（ジェネリック医薬品）の安さばかりが強調されており、かえって後発医薬品とは何かがわかりにくくなっているように思われます。後発医薬品は先発医薬品とまったく同じものではないので注意が必要です。

以下に先発医薬品と後発医薬品との主な違いを記載しました。

先発医薬品

くすりとなるものを探し出し、そのくすりの有効性や安全性を確認するために長い年月をかけて、臨床試験（ヒトに対する試験）など様々な試験を行い、多くの項目で審査を受けて発売が認められた医薬品。

後発医薬品

先発医薬品の特許が切れたあとに発売される。先発医薬品と同一の成分、規格であるが、添加剤などが異なる場合がある。臨床試験など種々の試験が省略されたもので、承認に必要な項目が非常に少ない医薬品。

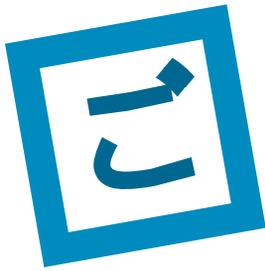
先発医薬品に対する後発医薬品が必ずあるわけではありません。また、先発医薬品と後発医薬品では、使用できる病気が異なる場合があります。



このように、後発医薬品は開発費がかかっていないので確かに安価です。しかし、患者さんに後発医薬品を投与したとき、まったく同じ効果が現れない場合や現れる有害作用が異なることも考えられます。また、くすりの使用期限や安定性なども先発医薬品と後発医薬品で異なる場合があります。

後発医薬品を希望される場合は、一度かかりつけ薬局の薬剤師にご相談されることをお勧めします。

薬 局



～ 院長からのご返事～

1. お見舞いの方が来られるのはいいことですが、見舞い客同士の世間話などの会話が大声で、入院患者さんに迷惑がかかっています。

ご返事

『お見舞いの方が来られると、患者さんの目が輝き、表情が明るくなります。入院患者さんにとりまして、お見舞いは大変嬉しく、勇気づけられるものだと思います。しかし病院としましては、お見舞いに来られる皆さんには是非お守りいただきたい事があります。それは、お知り合いの患者さんの気持ちを思いやる心も大切ですが、個室以外では同様に、他の入院患者さんのことも思いやっていたきたいという事です。時に、見舞い客同士で同窓会の様な雰囲気となり、話に花が咲いてしまうこともあるようですが、病棟はあくまで療養の場です。節度を守ってのお見舞いをよろしくお願いいたします。なお、ご迷惑に感じた時には、遠慮なく病棟スタッフに一声かけてください。患者さん同士で注意しあいますと、気まづくなりますので、よろしくお願いいたします。』

2. 看護学校の学生さんが病室にきますが、自分の担当の患者さんしか目に入らず、その患者さんとは大声で笑ったりして、他の患者さんは安静にできません。

ご返事

『看護実習ということで、学生さんが院内で看護の研修をすることがありますが、担当の患者さんのお世話で精一杯ということが時々あるようです。余裕ができてくれば、他の患者さんのことを思いやることもできるのですが、不慣れ・経験不足からご迷惑をおかけいたしました。このことは、看護学校の責任者にも伝えました。また、指導上の参考とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。』

3. 深夜の点滴交換で、IDコード読み取りによる本人確認作業のため起こされてしまいます。深夜の交換だけでも睡眠を優先するよう考慮して欲しいのですが？

ご返事

『深夜の場合も、事故防止の観点からIDコードによる患者確認をさせていただいておりましたが、点滴用薬剤によっては、工夫することにより患者さんの睡眠に考慮して点滴交換が可能なものもありますので、その部分につきましては、早速対応いたしました。ご意見ありがとうございました。』

4. 娘が入院して3ヶ月が経ち、主治医の先生を始め、看護師さん、病棟スタッフの方々のお陰で毎日楽しく、辛い治療にも耐え、一日一日を有意義に過ごせることに感謝しています。ただ、体調の良い時など1人でプレイルームを利用しますが、入り口のスロープが急で、子どもが点滴台を付けて入るのに少し心配ですが？

ご返事

『前段はお褒めの言葉をいただきありがとうございました。このようなご意見に接しますと、病院に働く者として大変勇気づけられ、また励みとなります。今後も同様のご意見をいただけるよう頑張ります。後段、ご指摘のスロープの件ですが、今回初めてご意見をいただきました。早速現地を調査いたしました。スペースが限られるなかでどのような方法がとれるのか、検討させていただきます。』

5. 面会時間を延長して欲しいのですが？

ご返事

『面会時間につきましては、午前中の病院駐車場の混雑緩和や入院患者さんの療養に配慮しまして、午後2時から午後8時までと決めさせていただいています。また、面会時間も30分以内でお願いしています。ただ、特別の事情により上記の時間以外で面会を希望される方は、看護師にお申し出ください（場合によっては、お断りすることもありますので、ご了承ください）。』



6. パジャマの着替えをしていただきましたが、脱がせたパジャマがそのままの形で布団の中にありました。もう少し配慮があっても良いのでは？

ご返事

『配慮が足らずご迷惑をおかけしました。担当者に指導いたしました。』

7. 病室を清掃される方へ、ベッド回りの履物、ごみ箱、テーブル等清掃中に移動したものは、できる限りもとの位置へ戻していただけると助かりますが。

ご返事

『ご意見ありがとうございました。手術後などで体が不自由な方にとりまして、ちょっとした移動でも大きな苦痛が伴うと思います。早速、清掃業者にこのご意見を伝え、改めるようお願いしました。』

8. 「ありがとう」「私がやります」「すみません」など愛語（～いつくしむ愛のある言葉、だそうです）が、飛び交う病棟。心が明るく、さわやかになりました。良いチームワークが良い看護師を育て、ますます良いチームワークを作り出していると感じました。清掃、食事についても同様の感想を持ちました。ありがとうございました。

ご返事

『お褒めの言葉をいただき大変ありがとうございました。この様なご意見に接しますと、病院に働く者として大変勇気づけられ、また励みとなります。患者さんと病院との関係をスムーズなものにするか、ギクシャクしたものにするかは、ちょっとした気配りや思いやりのある言葉使いが、当たり前のようにできるかどうかにあると思います。今後も、同様の感想を持たれますよう、職員一同努力いたします。』

その他、入院中の食事についての、味付けや量などについての「ご意見」を多数いただきました。「ご意見」は全て「栄養管理室」に送付し、今後の参考にさせていただきますので、よろしく願いいたします。

一年をふりかえって

豊橋市民病院長 小林 淳剛



院長になってから1年が経過いたしました。この間、院長として心がけてきたことを整理してみました。

心がけた第一は、必ず医療現場を見ることです。医療現場に現実より高い目標を掲げ、改善を職員にお願いしてきました。そして徐々にではありますが改善してきているのをカメラを通して見てきました。忙しい医療現場に行きますと、ややもすれば妥協しがちになりますが、妥協しまいと心に決めています。

第2は医療の質を向上させる為には何を变えるべきか、何は変えてはいけなしかしかりと区別する事と考えました。変えなくてはいけなことを変えるのには、多くの困難を伴います。しかし勇気を持って変えなければなりません。現状に満足していたら、変えなければいけないことが変えられなくなってしまい、革新はできなくなります。

第3は院内の問題をより多くの職員に知ってもらうことです。私に直接報告のあった問題でも、職員みんなが共有していた方が良い問題は、各種委員会、医局会、部長会で提起してもらい、問題を問題として表に出してもらっています。問題を多くの職員が把握すれば、その要因や原因が明らかになり、解決する方策が出てきます。

第4はスピードです。病院が大きくなると、

各職種間の問題もあり、なかなかすぐにはできません。しかし、私としては、その日のうちにできることはその日のうちに解決し、良いことは早く、やらなければならないことは早くやる様に心がけてきました。今後もこの方針でやっていきたいと心に決めています。

第5はチームワークです。患者さんは豊橋市民病院の患者さんであって、各科だけの患者さんではありません。医療が高度化し、専門化してきた現在、専門科間にまたがる患者さんが、ややもすれば、指の間から抜け落ちている感が否めません。各科間の連携、更には各職種間の連携を密にし、更なる医療の質の向上に努めたいと思います。

そして医療は豊橋市民病院だけでできるものではありません。地域の人々も含めて関連する全ての医療機関の皆様とよりよいパートナーシップを構築し、地域の皆様により良い医療を提供していきたいと思っています。



お知らせ

院内コンサート

と き 平成18年7月20日(木) 午後1時30分～午後2時30分

ところ 豊橋市民病院 診療棟1階アトリウム

出演 グループ音紡ぎのみなさん うた、ピアノなど

院内コンサート

と き 平成18年7月27日(木) 午後2時～午後3時

ところ 豊橋市民病院 診療棟1階アトリウム

出演 マリンバの会のみなさん 童謡、唱歌、クラシックなど

院内コンサート

と き 平成18年8月24日(木) 午後2時～午後3時

ところ 豊橋市民病院 診療棟1階アトリウム

出演 ハーモニーグリーンのみなさん コーラス、ソプラノ独唱、ピアノなど



皆様ひと時をお楽しみください。

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、
地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに本院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的にを行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。

豊橋市民病院インターネットホームページアドレス

<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>